

市長定例会見

令和4年5月17日（火曜日）13時30分～

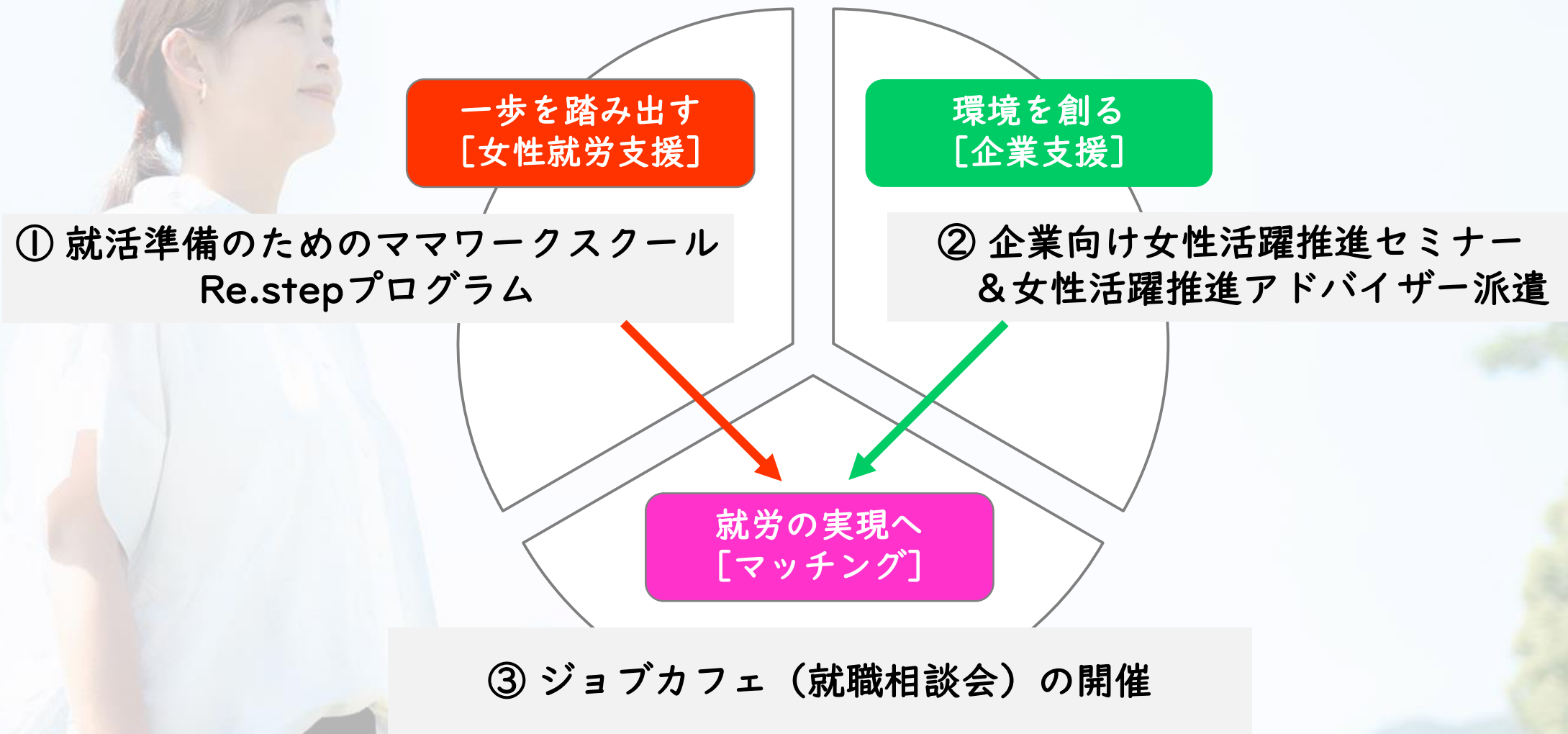
- 1 女性活躍支援事業について
- 2 就労・移住定住支援事業について
- 3 その他（新型コロナワクチン4回目接種の実施について）



三原市

「女性活躍支援事業」 3つのコンセプト

三原市は、女性の「もう一度働く」を応援する3つの支援を実施します



「女性活躍支援事業」

① 就活準備のためのママワークスクール Re.stepプログラム

三原市女性活躍支援事業

出産や子育て等で一度リタイアしたけどもう一度「私らしく働きたい！」

一歩を踏み出したいけれど、不安を抱えている方へ…

三原市はそんな女性の「もう一度働く」を応援します！

ブランクや子育ての時間制約があっても「私の可能性」を再発見でき、一歩ずつ自信をつけて「働く」にチャレンジできる新しい就活準備講座が始まります！

参加費
無料

無料
託児付
(要事前相談)

就活準備のためのママワークスクール リステップ Re.step プログラム

スクールのポイント

※
主に子育て中の“働くチャンスを探す女性”を対象とした、専門講師による就労支援のプログラムです。

- ▶ 子育て及び家事等との両立や、ブランク等による不安を解消する
- ▶ 自らの強みや可能性を再認識し、就職活動に一歩を踏み出す
- ▶ スクール時のみでなく、ライフワークコンシェルジュによる伴走支援を行う

※働くチャンスを探す女性とは…(本事業におけるターゲット想定)

- 育児・介護等の理由でブランクがあるが復職し、改めてキャリアを構築していきたい。
- 就労意欲はあるが、時間的な制約等があり、復職が難しいと考えている。
- いつかは就職したいと考えているが、ビジョンやプランがはっきりしておらず、まだ具体的な活動を始めていない。

(子育て中以外や、上記状況以外の女性も参加できます。)

…など

もう一度働くチャンスを探して「スキルアップ+魅力120%UP講座」でステップアップ！

[講座時間はいずれも10:00~12:00]

STEP1 6.28 (火)

子育てもキャリアに！ ママのための キャリアセミナー

子育てや介護等、時間的制約があっても仕事にチャレンジできることを知り、自分のキャリアやスキルを活かした働き方や自分の強みを再確認しましょう！



講師
Workstep株式会社
代表取締役 田中 彩氏

自らの専業主婦⇒再就職挫折の経験から、「子育てしながら、自分らしく働きたい」女性たちをサポートしています。

STEP2 7.12 (火)

最新のIT事情を知ろう！ ITスキルUP講座

パソコン操作に不安がある方や、就職に向けてどのようなスキルを学べばよいか迷っている方に向けて、働くうえで必要となるITスキルを身につけましょう！



講師
NPO法人ひとまち
スタジオ
代表 平岡 顕治氏

「すべての世代にやさしいITを」をコンセプトに、あらゆる人が楽しく学べる環境を作っています。

STEP3 9.6 (火)

働く私へ魅力120%UP！ わたし磨き講座

自分に似合う色やスタイルを知り、お仕事シーンにふさわしいスタイルにシフトチェンジしましょう！



講師
パーソナルカラー&
骨格診断アドバイザー
田中 順子氏

ビジネスシーンにおいても第一印象で好感度を与えるスタイルやファッションは重要な役割！個々にあったスタイルを提案します。

安心のサポート体制

受講中や再就職に向けての不安や悩みに、ライフワークコンシェルジュが当事者目線で寄り添います！

「女性活躍支援事業」


② 企業向け女性活躍推進セミナー＆女性活躍推進アドバイザー派遣

企業・事業所向け

女性人材と出会う
“ジョブカフェ”
開催予定

女性活躍 推進セミナー

人材を確保できない・・・
思うような人を採用できない・・・
主に子育てと家庭との両立期にある女性が
働きやすい環境を整えることで
多様な人財の確保・定着を目指します！



セミナー・アドバイザー派遣のポイント (7月・8月 計2回開催予定)

▶ 企業向け女性活躍推進セミナー

女性人財の働き方ニーズや潜在力を学ぶ専門講師によるセミナーです。女性が働きやすい環境を整えることで、多様な人財の確保・定着を目指します。

▶ 女性活躍推進アドバイザー派遣

さらに一步踏み込んだ取り組みを目指す企業に、広島県の「女性活躍推進アドバイザー」を派遣します。具体的には「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画」の策定支援を行います。

女性活躍推進法に基づく
一般事業主行動計画を
策定しましょう！



2022年（令和4年）4月から改正女性活躍推進法が全面施行され、一般事業主行動計画の策定や情報公表の義務が、常時雇用する労働者数が301人以上の事業主から101人以上の事業主まで拡大されます。



厚生労働省 都道府県労働局雇用環境・均等部(室)

法改正等により、市内企業においても女性活躍の推進はこれまでも増して経営上の必須テーマとなっています。これを契機と捉え、**誰もが働きやすい職場環境整備により、人財定着及び人財確保の切り口として積極的なアクションが必要**です。着手したいが何から手を付けたらよいか分からない、現状をより向上させたいなど、意欲ある企業を後押しします。

企業側の女性活躍への理解と、採用&活躍の具体的な環境整備の推進により、③ジョブカフェ（マッチング）をより有意義なものとしします。

「女性活躍支援事業」

③ ジョブカフェ（就職相談会）の開催



ジョブカフェ
JOB CAFE

ジョブカフェのポイント

(9月・10月 計2回開催予定)

- ▶ 主に①スクール受講者と②セミナー受講企業を想定した出会いの創出
(①②の参加者に限定するものではありません。広く参加を呼びかけます。)
- ▶ 企業の一方向的な説明にならないよう、双方向にコミュニケーションを図れる雰囲気づくり
- ▶ 参加者へのフォロー（参加してみたの不安や悩みの相談）も細やかに対応



就労・移住定住支援事業

子育て支援，女性活躍に視点を置いた新たな移住支援策

【移住支援金】

慢性的に人手不足が課題の「医療」，「介護」，「福祉」，「幼稚園」，「保育園」に新規就労する移住者を対象に家賃等の移住支援金を補助する

横断的な職種
への移住支援は
県内初

子育て世帯を支える人材確保の取組

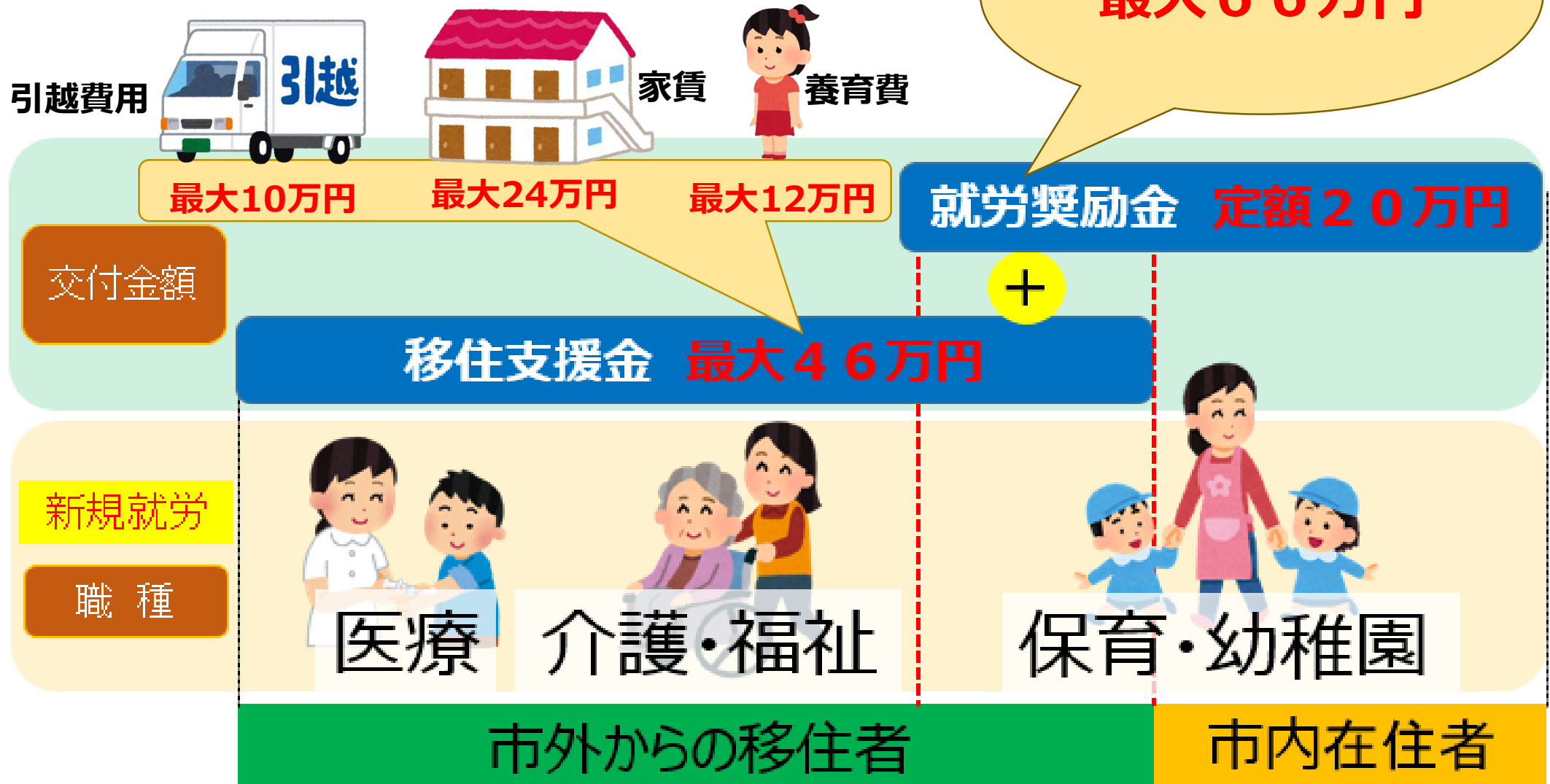
【就労奨励金】

移住者に限らず市内在住者を含め，「保育士」，「保育教諭」，「幼稚園教諭」として新規就労される人を対象に就労奨励金を交付する



移住支援金・就労奨励金の交付

移住支援金・就労奨励金の内容



移住支援金・就労奨励金の対象

	移住支援金	就労支援金
申請受付	令和4年6月1日（水）～	
受付窓口	三原市役所本庁舎 地域企画課 もしくは 各支所 地域振興課	
対象者の条件	(1) 教育保育等施設・医療介護等施設で、保育等専門職・医療介護等専門職の常勤職員として新たに就労し、かつ、市外からの移住者であること。	(1) 教育保育等施設で、保育等専門職の常勤職員として新たに就労すること。 ※市外からの移住者でない場合も対象。
その他	(2) 令和4年4月1日～令和5年3月31日に新たに就労すること。 (3) 市内に住み、住民登録をすること。 (4) マイナンバーカードを取得すること。 (5) 地域活動に参加すること。※その他、諸条件あり	
	申請には、対象経費を支払ったことが証明できる領収書等が必要	

令和4年5月17日

新型コロナウイルス ワクチン 4回目接種を実施します

三原市では新型コロナウイルスワクチンの4回目接種を次のとおり実施します。

1 4回目接種対象者

(1) 3回目接種後5か月を経過した、次のアまたはイに該当する方

ア 60歳以上の方

イ 18歳以上59歳以下で

① 基礎疾患を有する方

② その他重症化リスクが高いと医師が認める方

(以下、「基礎疾患を有する方等(18～59歳)」という)

※イの対象者については現時点で予防接種法上の「努力義務」は適用されていません。

【参考】三原市の4回目接種対象者数(見込み)約36,000人

ア 60歳以上の方:約34,000人

イ 基礎疾患を有する方等(18～59歳):約2,000人

(2) 使用ワクチン

①ファイザー社製ワクチン および ②モデルナ社製ワクチン

2 接種券発送・時期

(1) 発送方法

ア 60歳以上の方

3回目を接種した方に接種可能時期までに接種券を順次発送します。

令和4年7月・8月に接種時期を迎える方については、市で集団接種の日をあらかじめ設定した仮予約通知を同封します。

(市外で3回目接種後に三原市に転入された方等は除きます)

イ 基礎疾患を有する方等(18～59歳)

① 1～3回目接種時に基礎疾患枠で接種券の優先発行を受けた方

接種可能時期までに順次接種券を発送します。

② その他の方

5月末(予定)に申請受付(インターネット等)を開始し、接種可能時期までに順次接種券を発送します。

(2) 発送開始日

令和4年5月25日(水)

※以降、接種可能月の前月下旬を目安に発送します。

【発送時期(目安)】

3回目接種時期	R3.12	R4.1	R4.2	R4.3	R4.4
4回目接種時期	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9
接種券発送目安	R4.5.25	R4.5.25	R4.6下旬	R4.7下旬	R4.8下旬
接種者数(見込み)60歳以上	160人	1,100人	12,000人	19,300人	900人
仮予約通知対象			対象	対象	

【問い合わせ先】保健福祉課 課長 國次 美和(くにじ みわ)
保健推進係長 中原 明男(なかはら あきお)
〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号
TEL0848・67・6037(直通) FAX0848・67・5934

3 接種体制（接種会場）

3回目接種に引き続き、個別接種を中心としながら集団接種会場を設置し、円滑な接種体制を整備します。

(1) 個別接種

- ア 接種実施医療機関数 市内 33 か所
- イ 使用ワクチン ファイザー社製ワクチン
- ウ 予約方法
医療機関が指定する方法 窓口、電話、インターネット等

(2) 集団接種

- ア 接種会場
三原 中央公民館
本郷 本郷生涯学習センター
久井 旧久井小学校
大和 大和勤労福祉センター
- イ 使用ワクチン モデルナ社製ワクチン
- ウ 設置時期
7月から開始し、9月上旬までで50回程度実施予定
- エ 申込方法
電話、インターネット、60歳以上の方は仮予約通知への回答

4 その他

3回目接種までと同様に移動支援（タクシー助成）を継続実施します。

(1) 対象者

三原市に住民票のある65歳以上の方、障害者手帳を所持している方

(2) 内容

自宅と接種場所間のタクシー利用時の本人負担を片道につき1,000円までとします。

【助成例】

片道 900円の場合	本人負担 900円	市の助成なし
片道 5,000円の場合	本人負担 1,000円	市の助成 4,000円